



2007-2008 RI President
 Wilfrid J. Wilkinson



<本年度クラブ会長方針>

ENJOY ROTARY ふたたび



第1132回例会

於 名古屋東急ホテル
 平成19年9月20日(木)

出席計算数 65名中 62名出席
 出席率 79.03%
 前々回出席率 95.38%

ロータリーソング

「4Cのテスト」

指揮者 渡辺 観永
 プiano伴奏 富板 玲子

ニコボックス

横内さん、新沼さん、本日はよろしくお願ひします。堀江 英弥
 本日のクラブフォーラムよろしくお願ひします。前田 隆久
 社会奉仕委員会、報告を致します。

新沼 操
 小笠原和俊
 健康に感謝。

ご無沙汰しております。藤田 澈
 マツタケ有難う御座いました。小野 定男

「敬老の日」のプレゼントありがとうございました。子供たちも呼び、焼松茸、松茸御飯をおいしく食べました。山田 邦彦

誕生日です、本年度もよろしくお願ひ致します。北川 晶邦

誕生日です。草野 勝彦
 妻の誕生日です。杉浦 令淑

結婚記念月です。近藤宏一郎

会長挨拶

きょうは、クラブフォーラムです。ご案内のように①25周年記念事業について②月に開催します社会奉仕活動についての二題を行いますのでよろしくお願ひします。

先週は場内にまつたけの香りが立ち込めていました。夜、まつたけを賞味された方も多かったのではないのでしょうか。残念ながら我家では食べさせてもらえませんでした。

さて、もうひとつの秋の味覚はサンマではないでしょうか。サンマは日本近海から太平洋北部の表層を回遊している一年魚で40cmほどになります。春から夏にかけて北海道から千島列島付近まで北上して、八月中旬になると産卵のため太平洋岸を南下し始め、九月から十月に三陸沖を、十一月には房総付近に南下してきます。この間に動物性プランクトンを食べ続けてきます。世界でサンマを食べるのは韓国やロシアですが、世界で一番食べるのは日本です。こんなにポピュラーなサンマですが、一般に食べられるようになったのは江戸後期になってからです。江戸初期に紀州で、刺網漁法でサンマ

が獲られるようになり、やがて房総に漁法が伝わり食べられるようになりました。

目黒のサンマ祭、今年は9月9日でした。落語の「目黒のさんま」は、目黒に野駝けに出かけた殿様が、おなかが空いたので茶屋で昼食を頼んだところ、アツアツの焼きたてのサンマ、殿様はいたく気に入りました。お城でもサンマを注文しましたが、出されたサンマは、体を氣遣って脂のない冷めたサンマ。そこで殿様が尋ねた。

「これはどのサンマじゃ。」
 「はい、房総のものじゃござます。」
 「それはいかん、サンマは目黒に限る。」

クラブフォーラム

創立25周年記念事業について

25周年記念事業準備委員会

委員長 横内 恭



ロータリークラブが誕生して102年、私たちのクラブも来期には四半世紀を迎えます。

何か記念事業をやれとのご下命なので、会員の皆さんから提案を頂きました。例えば

- ①音楽ソナール
- ②子どもたちを交えた地球環境サミット
- ③大須の街の歴史探訪やバザール
- ④交換留学生らと教育問題、パネルディスカッション
- ⑤日本の伝統文化、芸能などの体験...

それぞれに魅力あるアイデアでした。

そこで9月6日に準備委員会を開き、検討の結果、岡部快圓、浅野彰西氏からの「大須観音境内で薪能を行う」というイベントを最有力候補とし、①時期は、来年10月4日(土)または5日(日)の夕刻②境内の屋外に舞台を造る。③開演前に1階で能について説明会。④終了後に会員夕食会などの案を決めました。今後は費用、出演、出演者依頼などを検討して行きます。ご協力のほどお願ひ致します。

社会奉仕事業について

社会奉仕委員会

委員長 新沼 操



皆様こんにちは、今日クラブフォーラムという事で、社会奉仕委

員会活動をお話致します。

○名古屋大須ロータリークラブは、CLP導入の結果、社会奉仕委員会は、3つの委員会を担当致します。

今年度に入り3ヶ月がたちましたが、各委員共、活動は見えていませんが、それぞれ担当の地区の委員会へは、出席頂いております。

○新世代担当副委員長の日比野さんは、7月16日豊橋市愛知大学で開催されました第44回インターアクトクラブ協議会に参加致しました。テーマは「心」で話し合っていました。

○社会奉仕担当副委員長の川畑さんは、9月5日市内23 R.C社会奉仕委員会委員長会議に参加、さらに9月12日第一回地区社会奉仕委員長会議へ出席、AEDトレーナーセット導入、さらに地球温暖化ストップの為、環境保全と運動し、自分達で出来る緑化推進は何か、このテーマでお話が有りました。私も地区の委員として出席しました。

○地域開発担当副委員長吉岡さんは、9月10日第一回環境保全委員長会議へ出席されました(前環境大臣 小池田のり子氏 環境について講演)各委員長が内容を発表する時は、お願いの時で有りますので、皆様「協力」の程宜しくお願い致します。

◎さて、名古屋大須ロータリークラブ社会奉仕委員会活動は、3つの目標をクリアする事が出来る行事を行うと、3副委員長と協議して決定しました。

1つ目はR.I.会長テーマ「分かちあいの心」
2つ目は2760地区ガバナール方針「違いをもちあう」
3つ目はCLP導入による3つの委員会の相乗効果の出る行事というところを基本に、イベントを行います。

内容に入る前に少しおことわりしておきます。
このイベントは地区補助金申請行事でありまして、地区補助金の決定内容が出ないと、先に進める事が出来ず、13名いる社会奉仕委員の方々とも内容協議を行っていません。9月12日に地区より決定内容が知らされたので、今日今からお話する内容は基本的な事は、かわらないと思います。なにしろ我が委員会は、パストガバナール岡部さん、さらにアイディアマン尾上さんが見えます。3委員長案のりさらに内容のいい案が出ると思われれます。

プログラム

1.日時 平成20年2月26日(火)
第一部 9時30分～11時30分
第二部 13時00分～14時30分

1.場所 名古屋市立大須小学校 体育館

1.第一部 島田洋七氏による講演
仮称 ニューマ
分かちあいの心と勇気
講演終了後、小学生数名、青少年交換留学生2名、大須商店街連盟から1～2名によるパネルディスカッション。

1.第二部 島田洋七氏と子供達約20名位が大須商店街を、回遊し、健全な環境作りの協力を訴える。

参加人数
名古屋市立大須小学生5～6年生、PTA、教師 約200名
大須商店街 青少年交換学生、ロータリアン 約100名
計300名

会場
第一部 名古屋市立大須小学校体育館
第二部 大須商店街
主催 名古屋大須ロータリークラブ
協力 名古屋市立大須小学校
後援 中田新聞社、大須商店街連盟

以上の様な案があります。補助金額も決定致しましたので、この案を基に委員会を開催致します。会場も決定し、実行日には、ご協力をお願い致します。

ロータリー豆知識

新世代(New Generations) 使命(Mission)

各ロータリアンの責務は、年齢30歳までの若い人すべてを含む新世代の多様なニーズを確認しつつ、よりよき未来を確かなものとするために新世代の生活力を高めることにより、新世代に将来への準備をさせることである。すべてのクラブと地区は、新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手するよう奨励されている。

基本的ニーズとは、健康、人間の価値、教育、自己開発である。新世代のためのR.I.構成プログラムとは、インターアクト、ロータリーアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラムおよび青少年交換である。奉仕の機会に関する項目の内容(例えば、危機下の児童擁護、保健、識字・計算能力向上)もまた新世代のニーズに取り組み。

新世代のための月間

(New Generations Month)

R.I.は、毎年の月を「青少年活動月間」と呼称してきたが1996、97年度より「新世代のための月間」と改称された。ロータリーで新世代とは赤ん坊から30才までをいう。この月間中は特にロータリーの提唱するすべての新世

代への奉仕活動を個人として、クラブとして、または地区として積極的に推進し、また、各クラブは「各ロータリアンは青少年の模範」という標語を尊重し行動することを奨励している。

- ① 青少年向けの職業相談
- ② 青少年交換
- ③ 青少年の職場見学
- ④ 例会プログラム参加
- ⑤ 学生への経済的援助
- ⑥ レクリエーション・プログラム
- ⑦ LAC、RAとの協同奉仕など

新世代への奉仕は職業奉仕や社会奉仕、国際奉仕とも重なり合い広範囲に及んでいる。



10月11日(木)例会のご案内

例会変更 10月10日(火)

4CCO例会 12時30分

於：名古屋観光ホテル

広報委員会

内藤 明・近藤宏一郎
小島 雅尚・杉浦 令淑
犬飼 芳雄・長野 弘